

事業番号	216
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	子育て短期支援事業						担当部	こども未来部		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	こども政策課		
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降		担当係	子育て支援係		
	総合計画 分野別計画	主目的	3 教育・子育て		13 子育て支援		3 保育サービス・幼児教育を充実します				
		副目的									
	予算区分	款	3	項	3	目	2	大	3	中	4
	根拠法令・個別計画										
	目的 (対象をどの様な状態にするのか)	児童の養育家庭の保護者が病気その他の理由により、家庭における児童の養育が困難になった場合に、当該児童を乳児院又は養護施設において一時的に養育する。									
	内容 (手段)	<p>児童の養育家庭の保護者が病気その他の理由により、家庭における児童の養育が困難になった場合に、当該児童を乳児院又は養護施設において一定期間(原則7日以内)養育・保護を行う。</p> <p>◆25年度直接経費の内訳 子育て短期支援扶助費(40千円)</p> <p>◆26年度直接経費の内訳 子育て短期支援扶助費(341千円)</p>									
	受益者負担	有	対象者1人1日につき、次の利用料を負担する。(1)2歳未満の者 10,800円 (2)2歳以上18歳未満の者 5,600円								

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額	
			直接経費	千円	16	28	40
費用	正職員	従事者数	人	0.01	0.01	0.01	0.01
		人件費	千円	52	52	52	52
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	68	80	92	393	
	対前年比	%		117.6	115.0	427.1	
財源	一般財源	千円	68	66	92	263	
	国・県支出金	千円	0	0	0	0	
	その他財源	千円	0	14	0	130	

業 績	活動指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	施設利用児童数	人	目標	-	-	-	-
			実績	1	1	1	
			目標				
			実績				
			目標				
			実績				
	成果指標名		単位	H23	H24	H25	H26
	施設利用日数	日	目標	-	-	-	-
			実績	3	5	7	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	児童の保護者が病気の理由により、家庭における養育が困難になったため、児童を養護施設において一時的に養育した。			
		事業実施における課題	市が指定する乳児院及び養護施設に空きがないため、対応に苦慮する。			
		事業を縮小・廃止したときの影響	児童及び保護者並びにその家庭の福祉向上が図れない。			
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	現状維持に努める。			
	平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)		
	判定理由	身寄りのない保護者が病気になり、児童を養護施設において一時的に養育したことにより、その家庭の福祉向上が図れたため。				
	27年度以降の改善案	市が指定する乳児院及び養護施設にスムーズに対応してもらえるよう働きかけていく。				

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。